



RPG

～信濃の国と4つの秘宝～

コンセプト

長野県をモチーフにした
世界で、たくさんの魅力
を集める冒険RPG

地域×ファンタジーの新しいゲームの形!

ゲームの特徴

- 地域の特徴をゲームに反映
- 深みのあるストーリー
- 魅力を感じる戦闘システム

あらすじ

主人公は道端に倒れている
謎の生物を見つける。名前は「ナガポム」。

どうやら「ナガポム」は未来から
来た「精霊」らしい。どうやら未来の長野は
悪の勢力により全ての魅力を失い、廃れてし
まっているらしい。そんな長野を避けるべく
「主人公」と「ナガポム」の旅が始まる！

キャラクター紹介



主人公

長野県に住んでいる、
ごく普通の中学生。
長野県の未来を救うために
「ナガポム」と共に
旅立つ。



ナガポム

倒れていたところを主人公に助けてもらった、自称・長野県の精霊。
主人公に色々教えてくれる、いわば
サポートキャラ的存在。
だが、ところどころ
可愛くない発言が見られる...？

敵キヤラ



メツチャ
=アッチー



ミドリ
=ノ=カミ



メツチャ
=サムーイ

??????

???



とても禍々しい
見た目をしている...
どこか見覚えが
ある姿をしている気が..?

戦闘システム①

風林火山システム

3ターン毎に、**風**・**林**・**火**・**山**を選択する。
それぞれ特殊効果があり、コマンドに応じたバフがかかる。

風: スピード大幅UP

林: MP使用量半減

火: アタック大幅UP

山: ガード大幅UP

ワンポイント!

戦闘のテンポ感を崩さず、戦略も作り直しやすい3ターン!

戦闘システム①

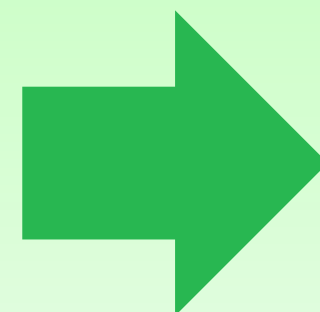
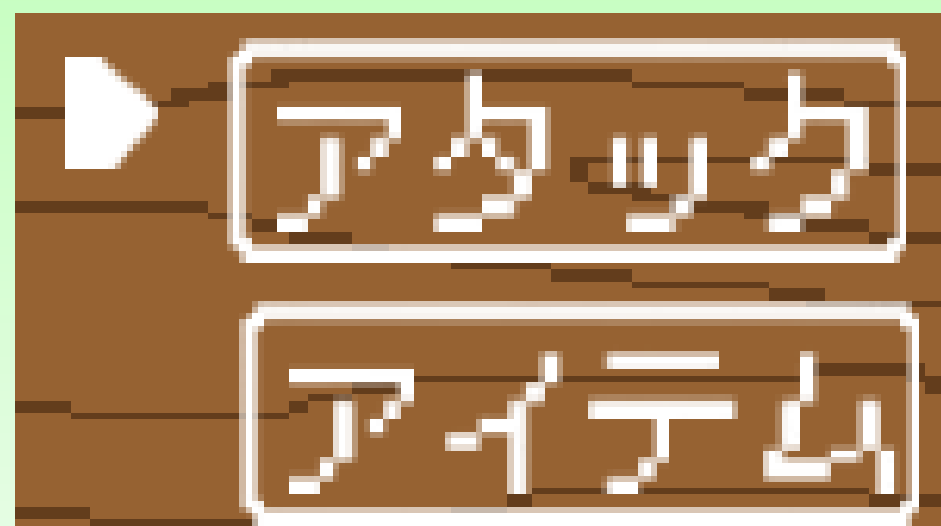
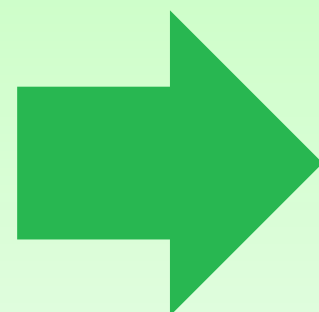
風林火山システム

使いこなせば戦闘を有利に進められる！

①風林火山を選択

②コマンドを選んだら

③パフがかかる！



敵によって使い分けよう！

※イメージ画像

戦闘システム②

アイテム合体システム

特産品であるアイテムを2つ消費することでそのアイテムならではのスキルを繰り出せる。アイテムの価値が高いほど威力は上がる。

- 「リンゴ」 + 「シャインマスカット」 = 「フルーツアタック」
- 「七味唐辛子」 + 「わさび」 = 「激辛パレード」
- 「リンゴジュース」 + 「リンゴジャム」 = 「リンゴスプラッシュ」
- 「栗おこわ」 + 「おやき」 = 「ホクホクトルネード」

果てしない数の組み合わせで多種多様な技が繰り出せる！！



ストーリー

～プロローグ～

主人公は、道端で不思議な生き物「ナガポム」と出会う。

ナガポムは未来の長野県から来た“県の精霊”で、未来では突如現れた謎の三人組により長野の魅力がすべて奪われ、県が衰退してしまっているらしい。

主人公はナガポムと共に、未来の長野を助けるため、長野の魅力の詰まった「長野四秘宝」を集めるための旅に出る。

第一章『北信と古代マンモスの牙』

- 長野県の北側、北信地域の「信濃町」という街に行く
- 濃霧の中、道を進む主人公とナガポム。
たどり着いた先に広がっていたのは、静寂に包まれた湖、
「野尻湖」だった。
- 底に沈んでいる秘宝の一つ「古代のマンモスの牙」
を回収しようとする...が
- 野尻湖は干上がってしまった！
- ボス「メツチャアツチーノ」と戦闘
- 勝利し、次の秘宝のある東信へ赴く



第二章『東信と聖なる白糸の万年雪解け水』



- 次の秘宝「白糸の万年雪解け水」を入手するため東信の「白糸の滝」に近い軽井沢町へ赴く二人。
- 神秘的な原生林を進んだ先にあったのは人の心を、体を癒やす場所である「白糸の滝」...のはずだった。
- 白糸の滝に着いたが、滝がの水が凍っている！？
- 凍らせている元凶、ボス「メツチャサムーイ」と戦闘
- 見事勝利し、次の秘宝のある中信へ赴く。



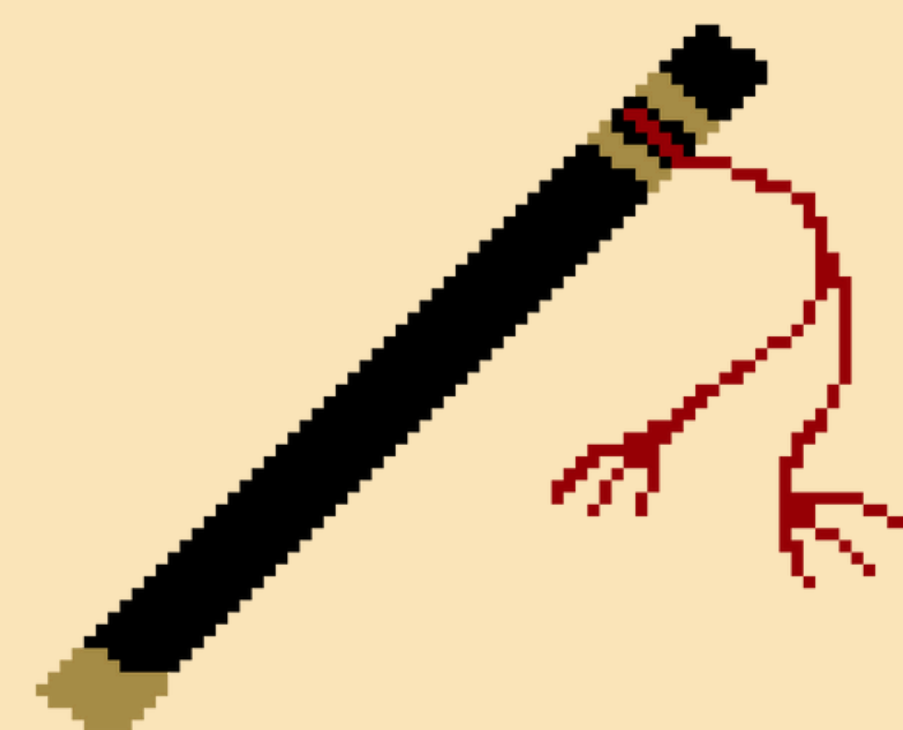
第三章『中信の夢幻の蕎麦粉』

- 3つ目の秘宝を手に入れるため、中信の「松本市」へ赴く。
- 秘宝のあるはずの松本城がすでに敵に占拠されている！？
- 「ナガポム」と協力し、なんとか天守閣にたどりつく！
- ボス「ミドリ＝ノ＝カミ」と戦闘
- なかなか強く、勝てない...
- するとナガポムが囃に！
- その隙を見て撃破... なんとか秘宝を入手。
- 「ナガポム」の目が覚めることはなかった...
- 旅はまだ終わらない。次の秘宝へと一人で赴く...



第四章『南信と真の四秘宝』

- 最後の秘宝を入手するため、南信「千畳敷カール」へと主人公はは赴く。
- 宝剣岳という山に最後の秘宝があると聞く。
- 照りつける日差しと、滝のような汗で体力は奪われる。
しかし歩みは止めない。なんとか最後の秘宝「伝説の鞘」を入手する
- その瞬間ナガポムの声が頭に響く。「マンモスの牙とその鞘で神州の剣を作ることができる…」衝撃と涙をこらえながら、耳を傾ける。
- まず作るには「白糸の万年雪解け水」と「夢幻の蕎麦粉」で作った「神秘の蕎麦」を食べて常人以上の力を得た状態にならないらしい...
- しかし主人公は剣の加工はできない。そこで鍛冶屋へと赴く。



第五章『作成！伝説の剣！！』

- 鍛冶屋に入ると、鍛冶屋の人にお使いを頼まれる。
→「100万匹に1匹しか生まれない、栄養価が通常の個体の100万倍もある信州サーモンの中の信州サーモン。通称、神獣サーモンを取ってきてほしい」と。
- 南信の諏訪湖という湖に赴く。
- ボス「神獣サーモン」と戦闘
- 無事撃破し、「神獣サーモン」と「神秘の蕎麦」をたべてもらい加工を始める。



最終章『長野の未来とラスボス』

- 剣が完成！したら、突如何者かが剣を奪ってしまった！
- それは死んだはずの「ナガポム」...
- 今まで自分達が倒してきたのは長野県の精霊だったという事実を知る。
- 「ナガポム」こそが真の黒幕だったのだ...
- 禍々しい姿になるナガポム...
- ラスボス「真・ナガポム」と戦闘！
- 主人公はかつての仲間を倒す覚悟を決める...
- 体力が多くなかなか強い。剣を取り返せば...！
- 一番初めにナガポムが教えてくれたスキル「コソドロ」を使ってなんとか剣を取り戻せた！
- 無事撃破し、ついに黒幕を倒した...



～エピローグ～

無事ラスボス「真・ナガポム」を倒した主人公。

すると目の前が突然光りだし、主人公は目を閉じた。

そして光が収まり、目を開けると…！

そこは美しい緑が広がり、湖は輝き、滝の音は人を癒やし、力強い城がある平和な長野だった！

「ようやく平和になったんだ…旅も終わりだな！」

主人公は、どこか少し寂しそうに呟いた。

こうして、無事に主人公は家に帰りましたとさ！

～THE END～

細かいコンセプト

『E-信州RPG』は、長野県の豊かな自然・食文化・歴史を「冒険」の形で再発見する物語です。

各地に眠る秘宝を集める旅の中で、プレイヤーは長野の魅力を体験し、やがて「長野」と向き合うことになります。

敵と思っていた存在が実は“長野の精霊”だったという真実は、

私たちが普段見過ごしている地域の価値を見つめ直す良い機会になります。

ただのRPGではなく、「郷土をもう一度好きになる」きっかけを届けたいそんな想いを込めた作品です。

～Q&A～

Q:なぜ精霊たちが襲ってきたの？

A:ナガポムが無意識のうちに禍々しいオーラを放っていたため、敵だと勘違いされてしまったから。

Q:なぜ四秘宝をわざわざ回収していたの？

A:黒幕ナガポムが主人公を利用して神州の剣を復活させ、それを奪い、長野を乗っ取るうとしたからです。

Q:四章のナガポムの声はなんですか？

A:生きているナガポムが主人公を誘導しようとしたものです。

Q:「アツーイ」はなぜ野尻湖を干上がらせていたんですか？

A:うっかり干上がらせちゃったらしいです。

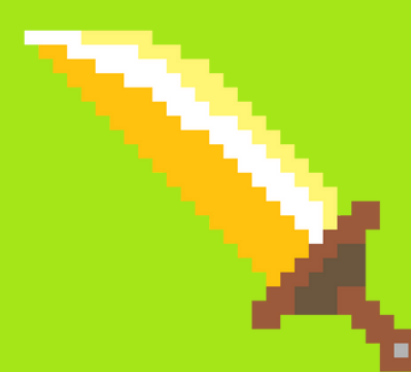
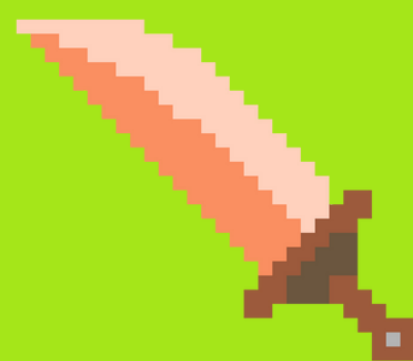
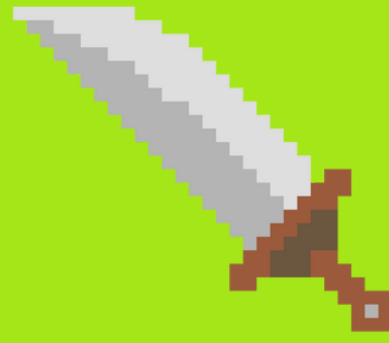
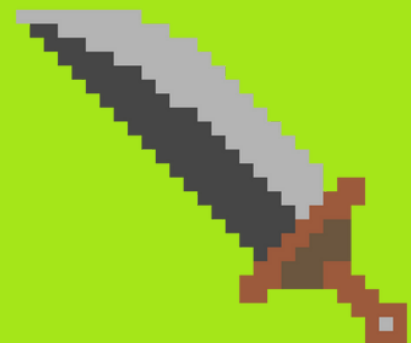
ラスボス

真・ナガポム

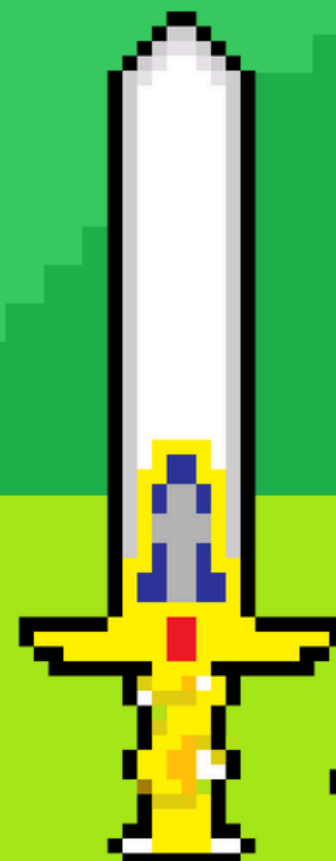
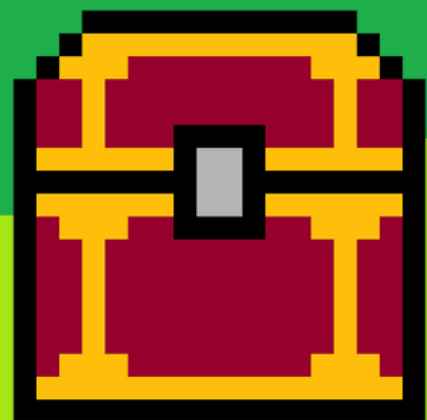
ナガポムの真の姿。
主人公を利用して
長野県の乗っ取ろうとした
真の黒幕。



その他・キャラ
・アイテム



その他②





細部資料

(読まなくても良いです)

- バトルはターン制
- 味方はおらず自分のみ。
- 主に4つの地域を移動する。
- 各地域の都市に一つの鍛冶屋とアイテム屋がある。
- 違う地域に移動する際に森に入り、その中と解放前の都市にモンスターが出てくる。
- 主なコマンドは「攻撃」「スキル」「アイテム」「アイテム合体」「逃げる」の5つ。

- ・敵はストーリーが進んでいくごとに強くなり、さらにもらえる経験値も多くなっていく。

～レベル～

1Lv~50Lvまである。

1Lv時点でHP10, MP5

1Lv上がるごとにHP+5, MP+3,

～ステータス～

アタック:相手に与えるダメージがUP

ガード :相手から受けるダメージを減らす

スピード:数字の大きい方が先制行動、回避率にも関係あり

～アイテム～

- | | |
|-------------|---------|
| • 秋映 | HP20回復 |
| • シナノスイート | HP20回復 |
| • シナノゴールド | HP20回復 |
| • リンゴジュース | HP50回復 |
| • リンゴジャム | HP100回復 |
| • 栗おこわ | HP150回復 |
| • シャインマスカット | HP300回復 |
| • アップルパイ | HP全回復 |
| • おやき | MP10回復 |
| • 野沢菜漬け | MP30回復 |

• 信州みそ	MP50回復
• 信州そば	MP100回復
• 七味唐辛子	アタックUP
• わさび	ガードUP
～装備～	
• 木の棒	アタック+5
• 銅の剣	アタック+10
• 鋼の剣	アタック+20
• 金剛の剣	アタック+30
• 聖剣	アタック+50

• ほうたい	ガード+5
• くさりかたびら	ガード+10
• 鋼の鎧	ガード+20
• 金剛の鎧	ガード+30
• 英傑の鎧	ガード+50

～スキル～

スキルには、レベルで覚えるスキルと特殊イベントで覚える2種類がある。

イベントで5つ、レベルで覚えるものが6つ、
合計11個のスキルを覚える！

- ・イベントスキル

「コソドロ」ナガポムに教えてもらう

敵から回復アイテム（敵の強さによってレアリティが変わる）
を一つ奪う

奪えるものは敵一体につき、一つのみ

「火事場の馬鹿力」メツチャ＝アツチーノ戦後に獲得
とても大きい炎の玉を出す（HPが低いほど攻撃力が上がる）

「極寒」メツチャ＝サムーイ戦後に獲得
敵のスピードを大幅ダウンする

「俺が主人公」 ミドリ＝ノ＝カミ戦後に獲得
自己肯定感を爆発的に上げ、スピード、アタック、ガードを
アップ

「禁断の果実」 ラスボス戦後に獲得
数ターンの間、HP、アタック、ガードがラスボスのステータス
になる（※1バトル1回しか使えない）

・レベルスキル（5, 10, 15, 20, 25, 30）

5レベル「祈り」

自信のMPを全回復する

10レベル「突進」

ダメージが通常の1.7~1.9倍になるが自分もダメージを受ける

15レベル「ドレイン」

相手のHPを吸い取り、自分のHPを10%~5%回復する

20レベル「ワンチャンス」

1/2で通常攻撃の半分の攻撃力、1/2で2倍の攻撃力で攻撃する

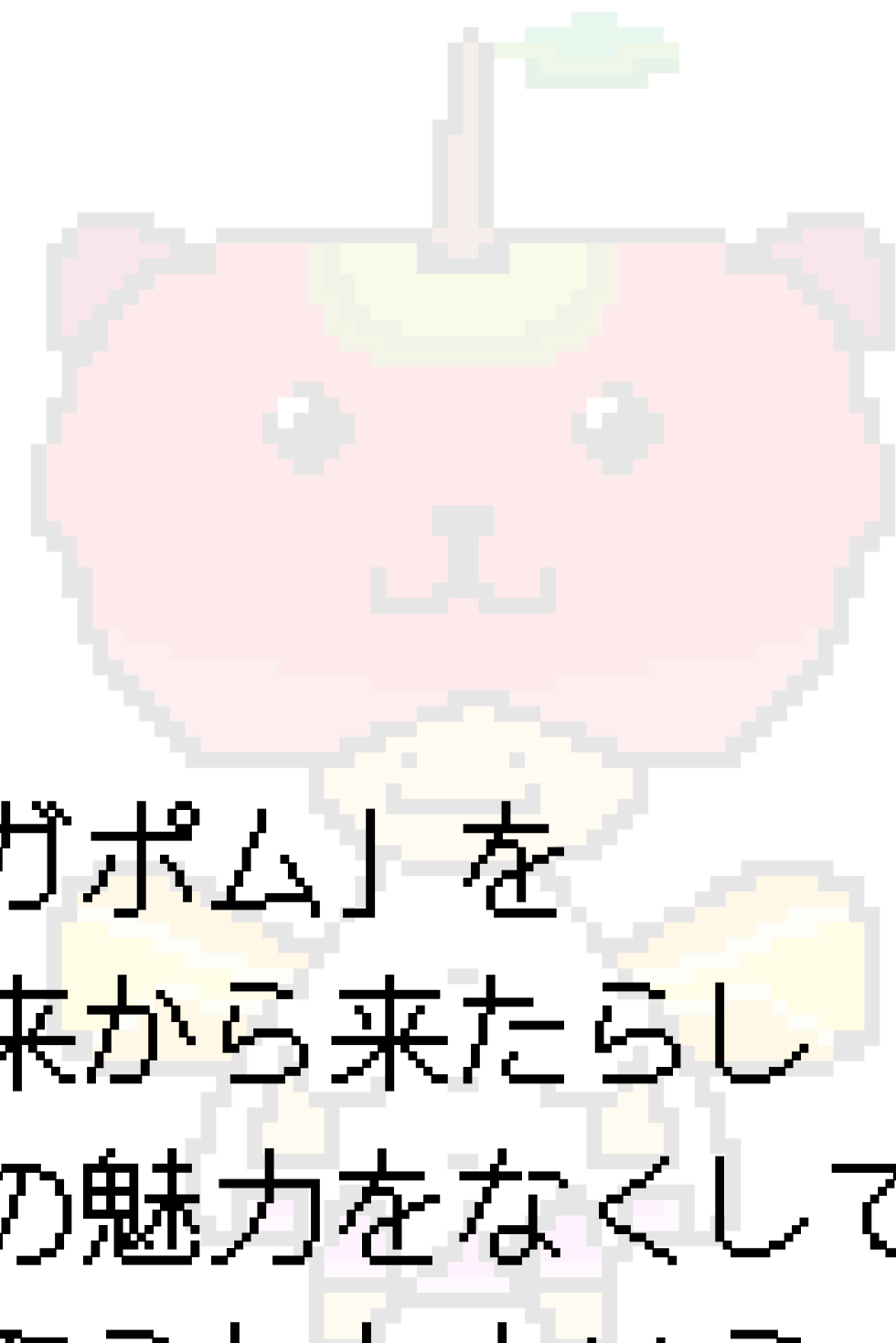
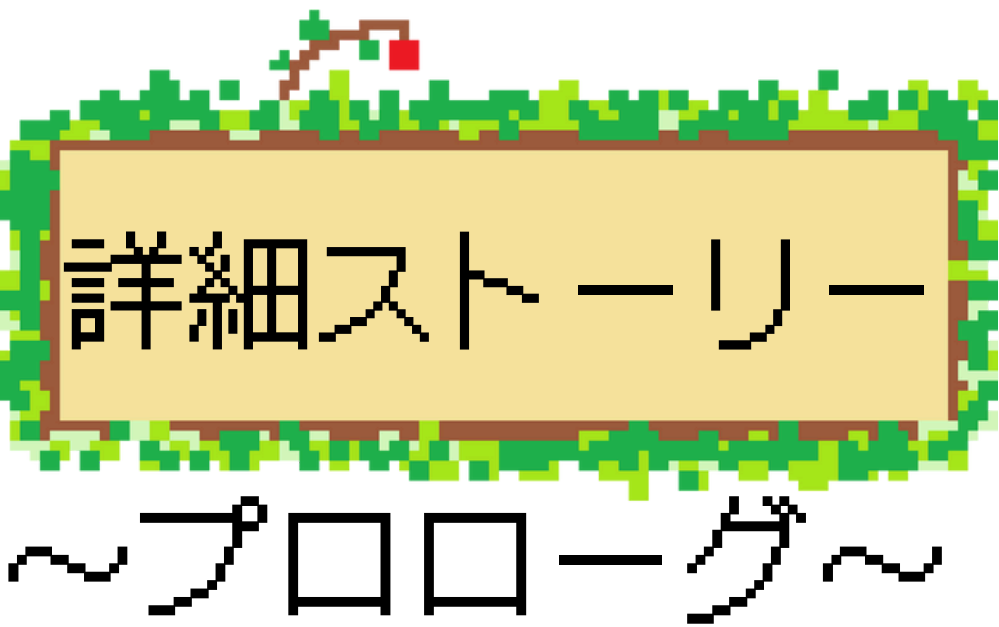
25レベル「癒しの舞」

3ターンの間、継続的に体力の20%を回復する

30レベル「猿真似」

そのターンで相手が使った攻撃をそのまま返す

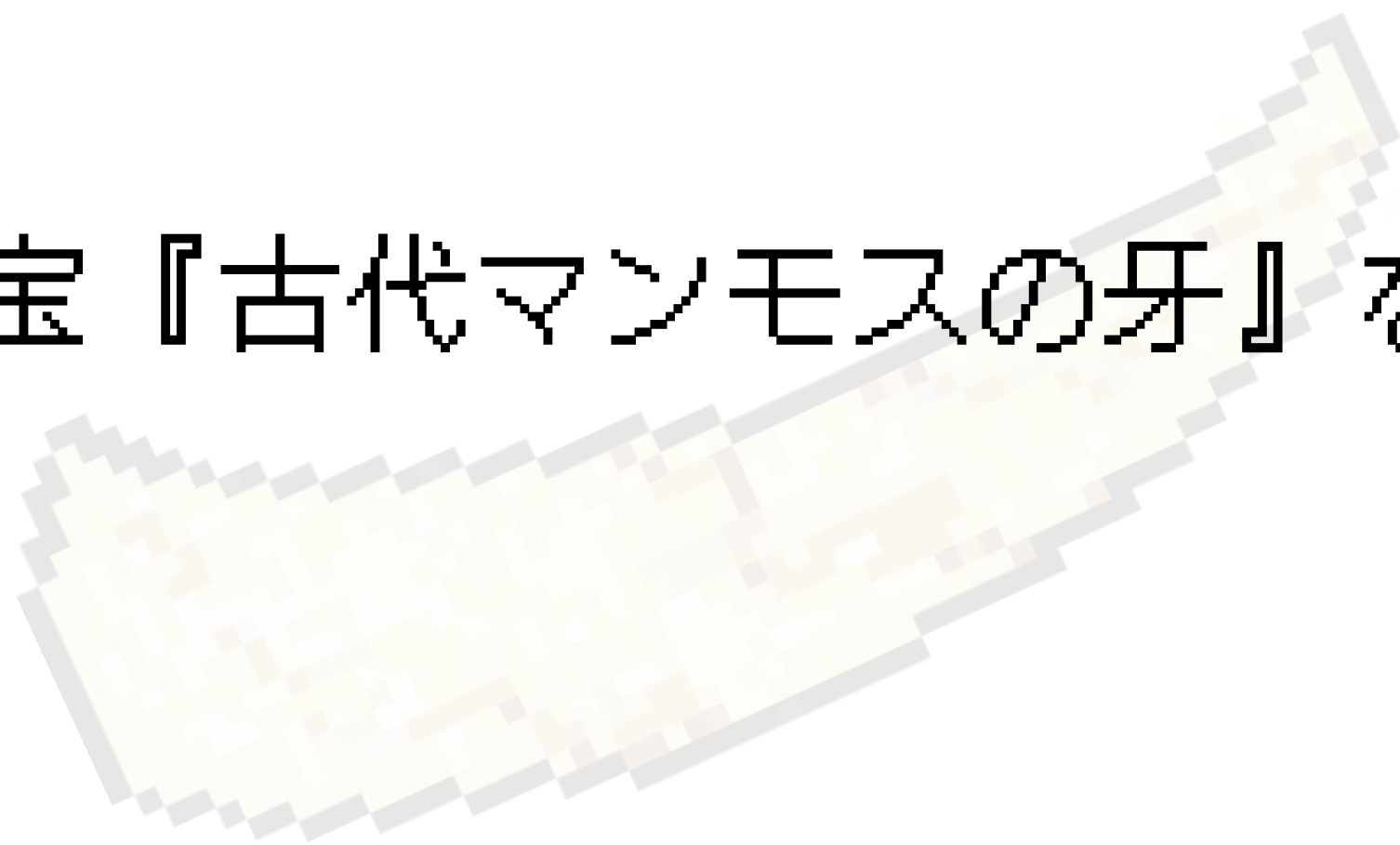
(ダメージは食らう、相手が回復をした場合は無効)



ある日主人公は倒れている「謎の生き物・ナガポム」を見つけ、話を聞くと、どうやらナガポムは未来から来たらしく、長野県に突如謎の三人組が現れ、長野県の魅力をなくしていき、魅力がなくなったために未来では乗っ取られたという話を聞く。長野県を救うため各地にある、長野県の魅力の詰まった『長野四秘宝』を集め、それらの力を使って悪の輩を倒し、長野を救うため主人公は旅に出る。

第一章『北信と古代マンモスの牙』

主人公は「ナガポム」に、ゲームシステムを教えてもらう。
さらに、街で聞き込みをしていると、各地にある、長野県の
魅力の詰まった4つの秘宝『長野四秘宝』の噂を聞く。
それがあれば長野の魅力を復活させることができると主人公は
考えた。
そこで北信にある1つ目の秘宝『古代マンモスの牙』を探すた
めに信濃町に行く。



北信・信濃町に着き、試しに名物の「野尻湖」へと向かった。
すると、秘宝は野尻湖の水中に埋まっていると聞き、正確な場所がわからなかった。そのため町で情報を集めて再度行くと、
「メツチャ＝アツチーノ」が野尻湖を干上がらせていた。

～バトル開始～

「メツチャ＝アツチーノ」は杖を使って攻撃してくる！
とはいえ道具に頼っているため、杖をスキル「コソドロ」で盗んでしまえば問題なし！

野尻湖を干上がらせた「メツチャ＝アツチーノ」を無事撃破、
1つ目の秘宝『古代マンモスの牙』を入手して東信に進む。

ここでメツチャ＝アツチーノの持っていた『炎の杖』を手に入れた！

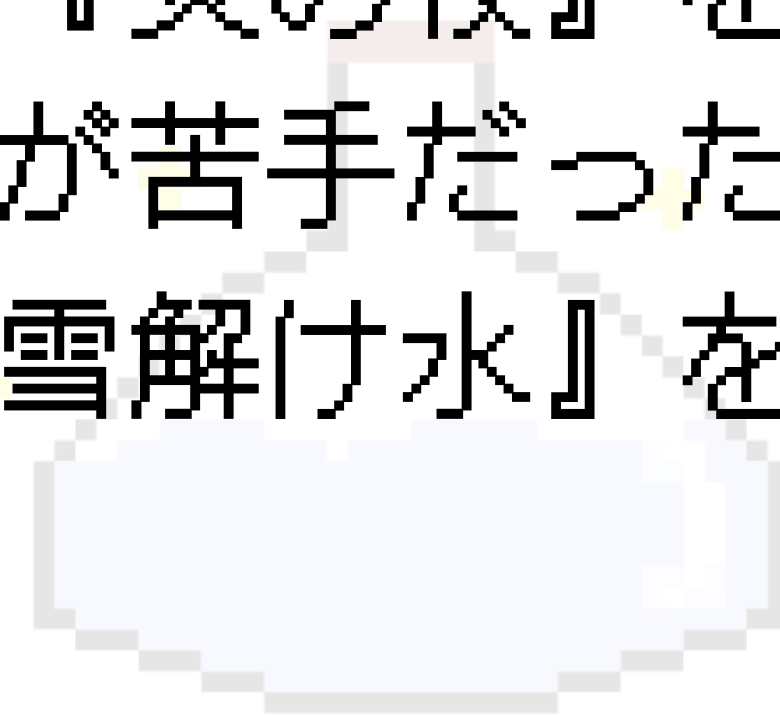
第二章『東信と聖なる白糸の万年雪解け水』

ようやく1つ目の秘宝を手に入れた主人公は、次の秘宝を探すために白糸の滝に向かうのであった！

主人公とナガポムは東信の軽井沢町につく。すると、有名な白糸の滝の水が止まってしまっていた。原因を探すため散策すると、なんと上流には「メツチャ＝サムーイ」がいて、川の水を全て凍らせていた...

～バトル開始～

いざ戦ったみたが、強すぎて主人公は倒せなかった！しかし、メツチャ＝アツチーノが持っていた『炎の杖』を使うとなんと怯みチャンスができた！どうやら炎が苦手だったらしく、無事撃破。主人公は『聖なる白糸の万年雪解け水』を手に入れた。



第三章『中信の夢幻の蕎麦粉』

やっとの思いで2つ目の秘宝を手に入れた主人公は、3つ目の秘宝を手に入れるために松本城に向かうのであった。そして、ようやく主人公は松本城に着いた。

だがなんと松本城は敵の拠点になっていたのだ！！そして、
天守閣にたどり着いた主人公は、「ミドリ＝ノ＝カミ」と戦う
ことになった！

～バトル開始～

だが「ミドリ＝ノ＝カミ」がなかなか強く劣勢に立たされていた
主人公。

その時、ナガポムが犠牲になって、隙ができ、

「ミドリ＝ノ＝カミ」を倒した！！

とても大事な仲間を失ってしまった...

だがついに『夢幻の蕎麦粉』を手に入れ、秘宝を3つ手にした
主人公は、最後の地、南信へと向かうのであった。

第四章『南信とラスポス』

秘宝もあと1つになり、最後の秘宝を手に入れるために千畳敷カールに主人公は向かうのであった。千畳敷カールには着いたものの、どこに秘宝があるのかわからず途方に暮れていた...すると地域住民から、「宝剣岳にある」という情報を聞き、その場所に行くと、そこには『伝説の鞘』だけが刺さっていた。しかし、それだけでは何もできないので悩んでいると、その瞬間ナガポムの声が頭に響く。「マンモスの牙とその鞘で『神州の剣』を作ることができる...」衝撃と涙をこらえながら、耳を傾ける。

まず作るには『白糸の万年雪解け水』と『夢幻の蕎麦粉』で作った『神秘の蕎麦』を食べて常人以上の力を得た状態にならないらしい...

しかし主人公は加工ができないため、鍛冶屋へと向かう！

そして、剣を作ってもらうために鍛冶屋に行くと、おつかいを頼まれた。

「『神秘の蕎麦』だけでは加工するための力が足りないので、100万匹に1匹の確率で生まれる、栄養素が通常の100万倍もある、“信州サーモン”ならぬ『神獣サーモン』を取ってこい」と言われ、南信の諏訪湖へ向かう。

ようやく見つけた！だがそいつが暴れ始めた！

～バトル開始～

だが主人公もかなり強くなっていたので討伐し、持ち帰って、『神秘の蕎麦』と『神獣サーモン』を食べてもらい加工を始める！休まず長時間の作業の末、ついに『神州の剣』完成！とても切れ味が良く、これでついにすべての秘宝が揃った！！

「ナガポムのおかげで、ついに『長野四秘宝』が集まった…」
と思った矢先、何者かが剣を横取りした！

よく見ると、匹になり犠牲になったはずの「ナガポム」だった…

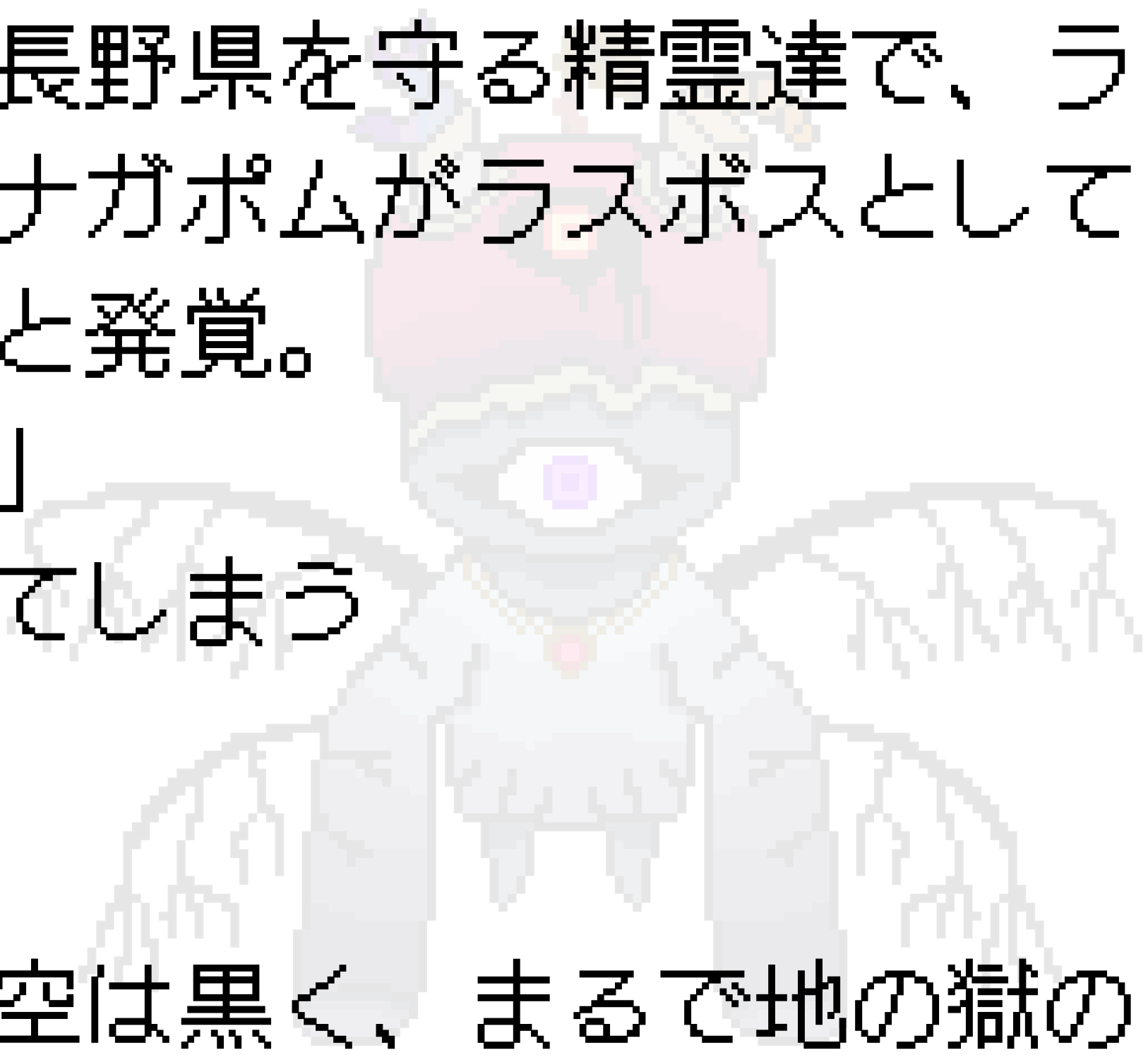
最終章『最後の戦い』

なんと主人公たちが倒していたのは長野県を守る精霊達で、ラスボスが主人公に精霊達を倒させ、ナガポムがラスボスとして復活した時の敵を消す為にしていたと発覚。

「我のつくる未来を見せてやる...!」
と言って主人公にこのままだとなってしまう
未来を見せてきた！

それはとても酷い有り様だった...

山は荒れ、川は枯れ、人々は飢え、空は黒く、まるで地の獄の
底の底のようだった。



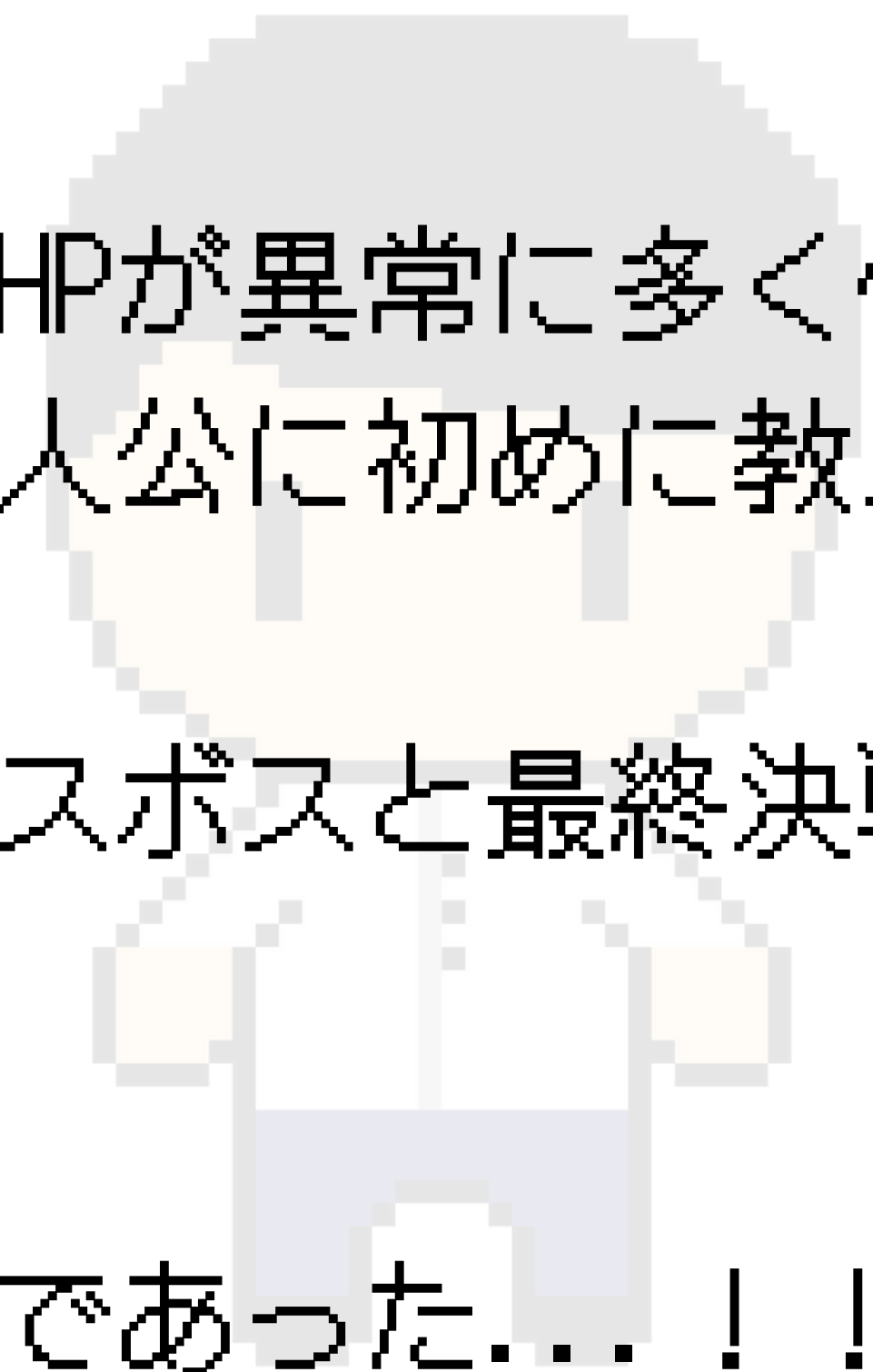
「許せない！！こんな長野にはさせないぞ！！！」

～バトル開始～

戦闘に入り、普通に戦うもラスボスのHPが異常に多く倒すことができない！そこで「ナガポム」が主人公に初めに教えてくれたスキル、「コソドロ」で剣を奪った！

『神州の剣』を取り返した主人公はラスボスと最終決戦！！
なんとか倒してゲームクリア！！！！

主人公の長き旅は、ようやく終わるのであった...！！



～エピローグ～

無事ラスボス「真・ナガポム」を倒した主人公。

すると目の前が突然光りだし、主人公は目を閉じた。

そして光が収まり、目を開けると…！

そこは美しい緑が広がり、湖は輝き、滝の音は人を癒やし、
力強い城がある平和な長野だった！

「ようやく平和になったんだ…旅も終わりだな！」

主人公は、どこか少し寂しそうに呟いた。

こうして、無事に主人公は家に帰りましたとさ！

～THE END～